

化学委員会（第 26 期・第 18 回）
化学企画分科会（第 26 期・第 9 回） 合同会議 議事要旨

日時：令和 8 年 2 月 2 4 日（火） 1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0

オンライン会議（Zoom）

出席者：相田美沙子、石原一彰、岡本裕巳、北川宏、北川尚美、小島優子、菅裕明、菅原洋子、
関根千津、玉田薫、茶谷直人、所千晴、福島孝典、三浦佳子、山本浩史

欠席者：君塚信夫、鈴木朋子、高柳大

議事

（1）第 27 期会員選考について

第 27 期会員選考について、1 月に開催された会員説明会、2 月に開催された臨時第三部会での説明・議論の概要について、岡本委員長から説明があった。これを受けて、次期会員選考の方針について情報共有し、共通理解を深めた。

今回改選となる委員は、岡本、北川尚美、菅、玉田の各委員であり、候補者の選考にあたっては分野、地域、ジェンダー等のバランスを可能な範囲で考慮することとした。

（2）今後の活動について

例年初夏に行っているシンポジウム（化学委員会、分子科学研究所、日本化学会の共同開催）の要項について企画検討を進めた。

シンポジウムのタイトルは「AI for Chemical Sciences」とし、アカデミアでこの分野で研究活動を行う研究者、教育活動にも携わる研究者、企業の研究者、および行政関係者に講演を依頼することと決定した。具体的な講演者の候補について議論し、各分野で 1 名、合計 4 名に絞り込み、日程を提示して打診することとした。日程については、6 月第 2 週を軸として、講演者の候補の都合を尋ねたうえで最終決定することとした。

（3）その他

特になし。

以上